



第3章

計画の基本的な考え方

第3章 計画の基本的な考え方

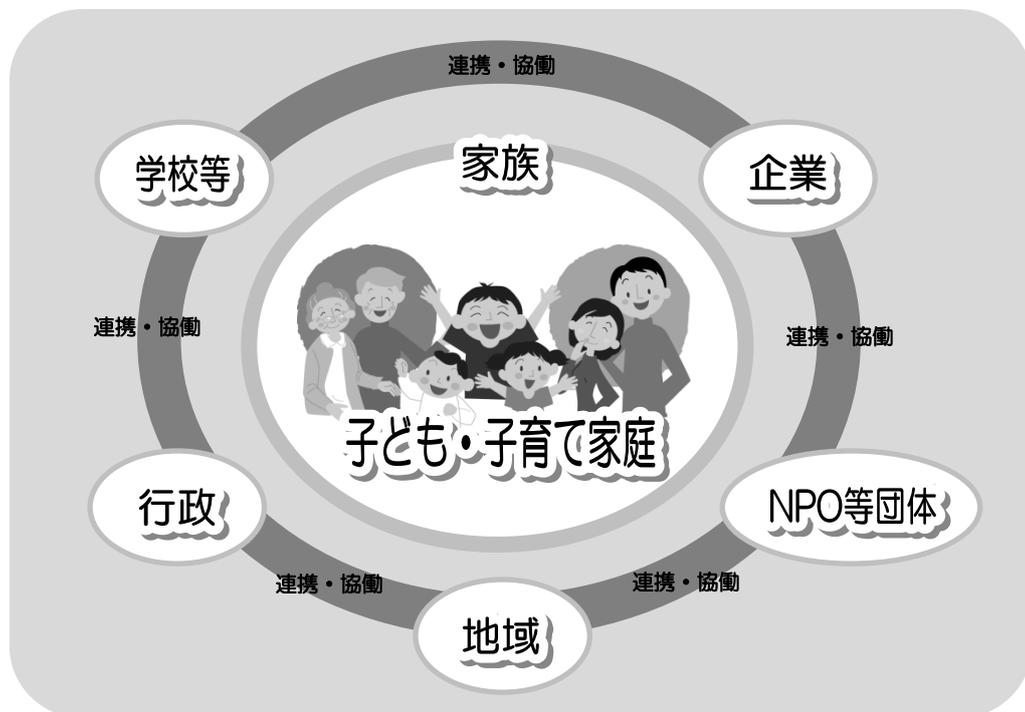
1 基本理念

すべての子どもと親が幸せを実感できるまち
 ～子どもと家族の笑顔を地域全体で育むために～

基本理念の考え方

次世代を担う子どもが健やかに育つためには、子育てに第一義的責任を担う家庭の幸せを、地域社会全体で支えていくという認識が必要です。

さらに、よりきめ細かく温かい子育て支援の充実を図るため、市民や地域の団体、企業や行政等がそれぞれの特性を生かしながら、連携・協働により施策を推進していきます。



2 各務原市の子育て支援における特徴

「きずな ～人と人とのつながり～」

子どもの健やかな成長には、より多くの市民からのあたたかい応援がとても大切です。そして、人と人とのつながりの中で「きずな」を築き、「きずな」が深まるよう支援していきます。

(1) 親と子、子と子、親と親、家族と家族の「きずな」づくり

親子が遊びを通じた関わりの中で、子どもや親同士のつながりを深め、育児の楽しさや悩みを共有できる仲間づくりを支援します。

- 子ども館事業の充実
- 幼稚園の子育て支援事業・保育所すくすく子育て広場



【子育てサークル育成（子ども館）】



【幼稚園の子育て支援事業（尾崎幼稚園）】

(2) 子育て家庭と地域の「きずな」づくり

育児の応援活動を推進し、市民の見まもりや応援を充実することで、より安心な育児につながります。

- 親子サロン
- 子育て応援団「ばあばの家・じいじの家」
- こんにちは赤ちゃん訪問



【地域の親子サロン（あっぷっぷ）】



【子育て応援団（子ども館）】

(3) 子どもと地域の「きずな」づくり

子どもの安全や、さまざまな体験活動を地域の自主的な活動で支え、地域市民が子どもとの関わりに喜びを感じるとともに、子どもや子育て家庭が地域に見まもられていることに安心を感じる環境をつくれます。

- 通学路見まもり隊
- 放課後子ども教室
- 寺子屋事業



【通学路見まもり隊】



【寺子屋事業（ものづくり見学事業）】

(4) 親の学びによる親子の「きずな」づくり

親が子どもの成長に応じた育児を学ぶ機会や内容を充実することにより、育児不安を減らし、より楽しい育児につながります。

- 講座や講演会の実施
- 子育て広場（家庭教育学級）の充実



【子育て講演会（子ども館）】



【子育て広場】

3 基本目標

基本理念を実現するために基本目標を設定します。

基本目標

I 子育て家庭を支える環境づくり

▶ 子どもの健やかな成長と、子育て家庭の楽しい育児を支援するため、保育サービスを充実するとともに、よりきめ細かい支援となるよう、市民との協働という考え方のもとに、まちぐるみで育児を応援する事業の充実を図ります。

また、妊産婦や乳幼児の健康保持と増進を図り、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。

基本目標

II 地域の子育て支援力の向上

▶ 次代を担う子どもや子育て家庭を地域全体で支えるための意識啓発を図るとともに、地域市民による自主的な活動の輪を広げます。

また、地域における多様な子育て支援活動を推進するため、子育て支援ボランティアの養成やNPO法人等とのネットワークの形成を図ります。

基本目標

III 育児力向上のための支援

▶ 親が子どもの成長に応じた育児を学ぶことにより、家庭での育児が安心して楽しいものになるよう支援するとともに、子育てに関する情報提供や育児相談の充実に努めます。

また、父親が育児の楽しさを実感できる事業や、子育てへの理解を深める意識の啓発により、夫婦、家族で協力して子育てをする喜びにつなげます。

基本目標

IV すべての子どもと家庭への支援の充実

▶ 子ども一人ひとりの個性が尊重され、いきいきと健やかに成長できるよう学びや体験の場の充実を図るとともに、安心して過ごすことができる環境の整備に努めます。

また、配慮を必要とする子どもと家庭に対する支援を充実し、気軽に相談ができ、適切なサービスが利用できる環境をつくります。

基本目標

V ワーク・ライフ・バランスの充実

▶ 性別・年齢に関係なく誰もが個人の生き方や働き方の選択肢を増やして、その人らしい人生の経路の実現を目指す「ワーク・ライフ・バランス」の充実を図ります。

